

6月25日 人間ばん馬 大会



7人曳き

優勝 オクトーマス



準優勝 アキタホマレ



3着 アライーダ



決勝戦



カイリキオーオーピー、還暦のラストラン

25日は前日から雨が降り続く中、第41回人間ばん馬大会が開催されました。ぬかるんだ馬場の泥を跳ねながら、必死でバチを曳く姿に、観客からは声援が送られました。「丸太の滑りはいいが、足元をとられる」、「こんな状態の馬場は初めてだ」出場する人馬たちの言葉のとおり、予想できないレース展開もあり、万馬券も飛び出しました。

7人曳き決勝レースでは、昨年の王者アキタホマレを僅差で破った地元のチーム、オクトーマスが初優勝しました。このチームは、帯広ばんえい十勝の人間ばん馬大会優勝を狙ったカツヤマックスとカノゴレンゴのメンバーで結成されました。2着はアキタホマレ、3着は初出場のアライーダが入りました。

5人曳き決勝レースでは、カツヤマックスが力強い走りで独走し、2着のカノコレンゴに倍以上の大差をつけ、堂々の2連覇となりました。3着はアンリーアンリーが入りました。



水浸しのコースを整備



小・中学生レース